

令和4年 第3回教育委員会定例会会議録

- 日 時:令和4年3月24日(木)9:50~11:30
- 場 所:潮来市役所3階 第一会議室
- 教 育 長:横田直樹
- 出席委員:小松崎修平、茂木悦男(欠席:飯田三矢子、塚本健二郎)
- 事 務 局:埴教育部長、沼田学校教育課長、五喜田学校教育指導室長、村田生涯学習課長、小沼給食センター長
大川学校教育課長補佐、泉学校教育課係長、土子学校教育課主事補

○ 傍聴者:なし。

1 開 会

2 あいさつ

- ・横田教育長から開会挨拶
- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、本会議の成立を報告する。
- ・会議録署名人として茂木委員が指名された。

3 案 件

- 日程第1 報告第4号 令和4年度潮来市一般会計予算の議会提出に対する同意の専決について
 - ・沼田学校教育課長及び村田生涯学習課長から説明する。
 - 小松崎委員:地域で支える家庭の教育力向上事業について、令和5年度からの本格的事業をするとのことだが就学前の家庭を訪問する支援員になる方はどのような方か。
 - 村田生涯学習課長:来年度募集をしていきたい。生涯学習課としては教員を経験した方又は専門的な知識がある方を希望したいと思っている。経験がなくても県で支援員の研修等を年に3階程度実施するのでその中で専門的知識を取得していただき業務に従事していただければと考えている。
 - 茂木委員:就学前の教育は重要と考える。準備をしっかりしていってもらいたい。
 - 小松崎委員:前川運動公園の整備について説明を受けたが、総合体育館などの見通しはあるか。
 - 埴教育部長:総合体育館については、体育協会から以前建設要望の提出があった。現在、学校統合等もあり市内の教育施設等の跡地の利活用の考え方や、また多額の建設費用もかかるものでもある。そのため具体的な計画は、今のところはない状況である。
 - 茂木委員:教育予算について、一般財源と国等の補助、交付金等の割合はどのようになっているのか。
 - 沼田教育課長:教育予算の9割程度は一般財源である。
 - 全員異議なく、原案のとおり承認した。
- 日程第2 議案第5号 潮来市運動施設条例施行規則の制定について
 - ・村田生涯学習課長から説明する。
 - 小松崎委員:説明において、公印省略や電子申請など利便性向上のため工夫がされている。時代にあった対応が図れていると思う。
 - 茂木委員:たくさんの方々に使っていただけるよう周知等についてもお願いしたい。
 - 村田生涯学習課長:周知等については、ホームページをはじめ、対応を図っていく。
 - 全員異議なく、原案のとおり可決した。
- 日程第3 議案第6号 潮来市立小中学校児童生徒の独立行政法人日本スポーツ災害共済給付に係る掛金に関する規則の制定について
 - ・沼田学校教育課長から説明する。
 - 全員異議なく、原案のとおり可決した。
- 日程第4 議案第7号 潮来市学校給食費徴収規則の一部改正について
 - ・沼田学校教育課長から給食無償化等に関することを含む改正であることを説明する。
 - 全員異議なく、原案のとおり可決した。
- 日程第5 議案第8号 潮来市立かすみ市民プールの管理運営規則の廃止について
 - ・村田生涯学習課長から説明する。
 - 全員異議なく、原案のとおり可決した。
- 日程第6 議案第9号 潮来市児童生徒各種大会派遣費補助金交付要綱の制定について
 - ・沼田学校教育課長から説明する。
 - 小松崎委員:学校側がスムーズに児童生徒が各種大会に参加できるよう対応をお願いしたい。
 - 沼田教育課長:この告示を制定することにより、基準や費用などが明確になり学校側でもスムーズに選手派遣ができるものと考えます。
 - 全員異議なく、原案のとおり可決した。
- 日程第7 議案第10号 潮来市豊かな心育成事業補助金交付要綱の制定について
 - ・沼田学校教育課長から学校側が事業を行う上で、自由度を高めるため制定することを説明する。
 - 全員異議なく、原案のとおり可決した。

- 日程第8 議案第11号 潮来市日の出運動広場庭球場使用要綱の廃止について
 - ・沼田学校教育課長から説明する。
 - 全員異議なく、原案のとおり可決した。
- 日程第9 議案第12号 学校薬剤師の委嘱等について
 - ・沼田学校教育課長から説明する。
 - 全員異議なく、原案のとおり可決した。
- 日程第10 議案第13号 令和3年度潮来市立小・中学校準要保護児童生徒の認定について
 - ・沼田学校教育課長及び土子主事から説明する。
 - 全員異議なく、原案のとおり可決した。
- 日程第11 議案第14号 令和4年度潮来市立小・中学校準要保護児童生徒の認定について
 - ・沼田学校教育課長及び土子主事から説明する。
 - 全員異議なく、原案のとおり可決した。
 - 小松崎委員:収入額が低い方がいるが、その場合には福祉事務所などと連携を図っているのか。
 - 沼田学校教育課長:準要保護等に関するものなので、福祉事務所などとの連携については情報はない。
 - 茂木委員:コロナ禍であるため、保護者も生活が苦しい方もいると思う。一般の方でこの制度のことを認識していない方いると思うが、対応はどのようにしているのか。また、申請し制度上認められなかった場合の説明はどのようにしているのか。
 - 担当 :制度については、入学説明会時やHPなどで周知している。認定されなかった方に対しては、市からの通知により、お知らせしている。また、それにより問合せがあった場合には、適切に対応を図っている。
 - 教育長 :当市としての基準等を定め、また適切に状況等を踏まえ、認定等を実施している状況にある。

4 教育長報告

- ・横田教育長から2月28日から3月24日までの諸行事報告が行われた。

5 業務事務日程について

- ・各課長から3月24日から5月25日までの行事予定について説明

6 教育委員会所管事項に関する質疑

- 小松崎委員:コロナ禍で、学校教育の中で成績などを評価するにあたり、現場では苦慮しているのではないかと思う。市町村によっては3学期制ではなく2学期制で児童生徒の評価や教員の働き方改革にも繋がったということも聞く。潮来市としてはどうなのか。
- 沼田学校教育課長:コロナ禍であるが、市内各小中学校において履修について達成している。また、臨時休業やオンライン学習などもあったが、児童生徒の成績等についても評価ができています。2学期制についても指導室を中心に、すでに導入している自治体に聞き取りや確認なども行っている状況である。今後はそれを踏まえ、研究等を行っていきたいと考える。
- 教育長 :ただいま、学校教育課長から説明があったが、2学期制については、どれだけ児童生徒にとってメリットがあるかが重要である。先生の働き方改革のために実施するものではないと考えるので、そこら辺については市内各小中学校長と意見交換等を行い、慎重に判断していきたい。
- 小松崎委員:教育予算において、非常勤講師や特別支援教育支援員の増員など、教育現場に対し、きめ細やかな対応が図れており、課題に対し改善がされている。いろいろと課題が山積していると思うが、1つ1つ解決していったらいい。
- 沼田学校教育課長:今後も課題解決等に向け、できる限り教育環境の向上のため、対応を図って参りたい。
- 茂木委員:社会の状況の変化や、市民への要望に応えるため、学校現場の声を聴いていただき、事業改善を図っていただいている。今後も続けていただきたい。

7 その他

- ・令和4年第4回教育委員会定例会については、4月25日(月)に開催することを確認する。

8 閉 会

- ・横田教育長により閉会した。

議長(教育長)

横 田 直 樹

会議録署名人

茂 木 悦 男